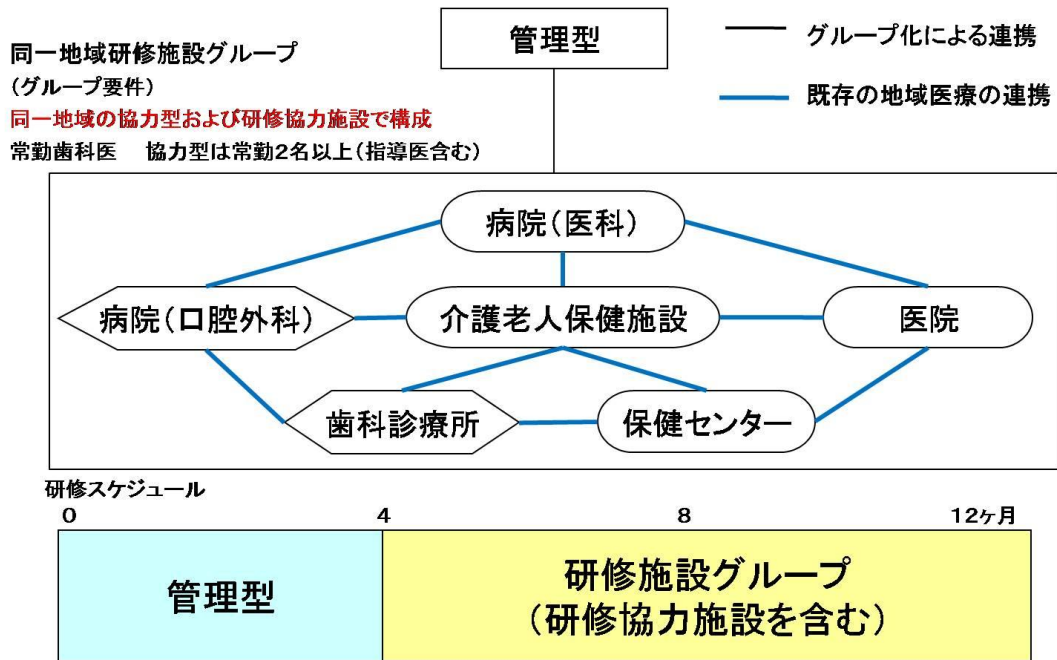


例3)



5. 臨床研修施設の指定基準（現行）

| | | 単独型 | 管理型 | 協力型 |
|------|------------------------|--|-----------|--------|
| 人員 | 常に勤務する歯科医師の数 | 3名以上 | 2名以上 | |
| | 常勤の指導歯科医 | 1名以上必須 | | |
| | 歯科衛生士・看護師 | 常勤換算で、常に勤務する歯科医師と概ね同数 (歯科衛生士の配置:必須) | | |
| | 研修歯科医の同時受入定員 | 指導歯科医数の2倍まで | | |
| | プログラム責任者の配置 | 義務 | | 管理型に配置 |
| | プログラム責任者の受け持つ 研修歯科医 | プログラム責任者あたり20名まで | | 該当なし |
| 施設 | 研修プログラム | 原則1年 | 連続した3ヶ月以上 | |
| | 開設歴 | 3年以上 | | |
| | 入院症例 | 研修が実施できること | | 該当なし |
| | 実績(病床を有さない診療所) | 2年以上連続して臨床研修の実績があること | | 該当なし |
| | 医療安全 | 医療安全のための体制を確保していること | | |
| 指定基準 | | 年間を通じて常に遵守 | | |

(参考) 現行制度での臨床研修のスケジュール例



管理型および協力型は連続した3ヶ月以上、
研修協力施設は合計で1ヶ月以内と定められている